

# 創業計画書

〇〇年〇月〇日

[申込人]

信州創生推進資金（創業支援向け）

住所 〇〇市〇〇町〇-〇-〇

の申込みにあたり、以下のとおり創業計画を提出します。

会社名

氏名または  
代表者名 長野 〇太郎

## 1. 事業概要

開業形態	<input checked="" type="radio"/> 個人事業 ・ <input type="radio"/> 法人事業	商号(個人) 設立予定の法人名	路地裏酒場 〇太郎		
開業(予定)住所	〇〇市〇〇町〇〇 △△ビル1F		電話	(未定)	
開業届出(個人) 設立登記(法人)	<input type="radio"/> 有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無	開業(予定)年月日 設立(予定)年月日	〇〇年〇〇月〇〇日		
業種 (取扱品・サービス)	飲食店 (和食、酒)	従業員数 (うち家族)	1人 (1人)	パート・ アルバイト	1人
許可等 (許可等取得が必要な場合)	(種類) 飲食店営業 (根拠法) 食品衛生法 (許可・免許・登録・認証の別を記入)	(取得すべき許可等の根拠法を記入((例)食品衛生法))			
資本金(法人) (予定含む)	円	出資者・出資額 (法人設立予定の場合)			
開業動機・目的	自分の店をもち今までの経験を活かしたい。〇〇駅近くに好条件の物件が見つかったため開業を決意した。前勤務先の仕入ルート確保により事業の見通しが立ったため。				
外部環境 (業界動向、競合状況、立地環境等)	〇〇駅の商業ビルが立ち並ぶ路地裏の立地であり、通勤の通行者が多い。また、周辺には居酒屋は多いものの、チェーン店が多く落ち着いた雰囲気のお店は少ない。				
開業に必要な経験 (知識、技術、ノウハウの習得、資格等)	学生時代にアルバイトとして△△キッチンに4年勤務した後、大手居酒屋チェーン××に8年勤務。3年前から〇〇店の店長として店舗運営に携わる。調理師免許、食品衛生管理者、利き酒師などの資格を保有。				
強み (セールスポイント、他社との差別化等)	落ち着いた雰囲気の店構えで、利き酒師がセレクトした地酒と地元の食材を使用した料理を提供する。				
事業協力者 (相談者、チェーン本部等)	父(資金援助100万円) 〇〇酒店(仕入先)	発起人(※1)			
他の事業との兼務 状況(※2)	創業時、申込時において、他の事業を 営んで ( <input type="radio"/> いる ・ <input checked="" type="radio"/> いなし )	創業前の職業、 勤務先等(※2)	居酒屋××		

※1 法人設立(予定含む)の主体的な発起人が、代表者と異なる場合にご記入ください。

※2 法人設立(予定含む)の場合には主体的な発起人についてご記入ください。

## 2. 創業準備の着手状況 [下記の該当事項に○印を付けてください。]

- ㉠ 設備機械器具等発注済である。
- イ 土地・店舗を取得するための頭金等支払済みである。
- ウ 土地・店舗を賃借するための権利金・敷金支払済みである。
- エ 商品・原材料の仕入を行っている。
- オ 事業に必要な許認可を受けている。
- ㉡ 事業に必要な許可等取得未了(許可等取得見込み(申請状況や取得予定時期等)を具体的に記入してください。)  
(  食品営業許可申請中。〇月下旬取得予定。 )
- キ その他(具体的にご記入ください。)

### 3. 必要な資金及び調達の方法

投資計画		金額 (千円)	調達方法		金額 (千円)
設備資金	(不動産取得・敷金・入居保証金) 敷金 (家賃月150千円×3か月分) 面積20坪	450	預金	(預け先) 〇〇銀行△△支店	1,600
	(改装費) 店舗改装費	1,840		□□信金△△支店 (父資金援助)	1,000
	(機械設備、什器備品など) 冷凍冷蔵庫800千円・ガスレンジ550千円・流し台100千円・製氷機100千円・食器等150千円	1,700	預金以外	有価証券	
	① 設備資金 計	3,990		③ 自己資金 計	2,600
	運転資金	(商品・原材料等の仕入資金) 仕入355千円×2ヵ月	710	金融機関等	(本件) 〇〇銀行△△支店
(人件費・賃金等) 従業員給与月150千円×2ヵ月		300			
(その他の資金) (家賃150千円+水道光熱費60千円+諸経費40千円)×2ヵ月+オープン広告費100千円		600	親戚・知人等		
② 運転資金 計		1,610	④ 借入金 計	3,000	
合 計 (①+②)		5,600	合 計 (③+④)		5,600

※投資計画と調達方法の合計金額は一致します。

### 4. 販売先・仕入先

主な販売先・受注先	販売・受注予定額	回収方法	主な仕入先・外注先	仕入・外注予定額	支払方法
個人	年 18,720 千円	現金・売掛・手形	〇〇酒店	年 3,300 千円	現金・ <u>売掛</u> ・手形
	年 千円	現金・売掛・手形	△△食品	年 2,380 千円	現金・ <u>売掛</u> ・手形
	年 千円	現金・売掛・手形		年 千円	現金・売掛・手形

### 5. 収支 (損益) 計画

		1 期目 (5ヶ月)	2 期目	売上高、売上原価 (仕入高)、経費を計算された根拠をご記入ください。
		○ 年 12 月期	○+1 年 12 月期	
売上高等 ①		5,070	16,848	売上 1年目 10席×1.3回転×単価3,000円×月26日×5ヵ月 2年目 10席×1.8回転×単価3,000円×月26日×12ヵ月
売上原価 ② (仕入高)		1,775	5,897	売上原価 売上の35% (勤務時の経験から)
経費	人件費※	750	3,000	人件費 月150千円×1人×5ヵ月 2年目 専従者給与月100千円×12ヵ月を加算
	地代家賃	750	1,800	家賃 月150千円
	水道光熱費	300	720	水道光熱費 月60千円
	(その他) 諸経費	200	480	諸経費 宣伝・消耗品等 月40千円
	(その他)			支払利息 1.1% (5年返済) で計算
	支払利息	14	33	
合計 ③		2,014	6,033	
利益 (①-②-③)		1,281	4,918	※個人事業の場合、人件費には事業主分は含めません。

## 6. 借入金等状況

借入金等	資金使途		借入先	借入残高 (千円)	残存返済期間 (ヶ月)	年間返済額 (千円)
	事業性					
非事業性		住宅ローン				
		マイカーローン	〇〇銀行△△支店	840	15	672

※ 現在負担している非事業性を含む借入金等で、今回の資金調達計画によるもの以外をご記入ください。  
(経営者本人が負担している借入金、保証債務も含まれます。)

## 7. 自己資金算定表 [個人がこれから創業する場合、または法人設立予定の場合にご記入ください。]

事業に充てるため用意した自己資金	種類	備考(預け先、設備内容、支払先等)	金額(千円)
	普通預金	〇〇銀行△△支店	1,600
	定期性預金	□□信金△△支店	1,000
	有価証券等		
	敷金・入居保証金等		
	設備充当等(不動産除く)		
	その他資産(不動産除く)		
	合 計 ①		
控除する借入金 ② [6. に記載の借入金(保証債務は除く)の年間返済額の2年分(2年以内は全額)]			840
自己資金額 (①-②)			1,760

※ 自己資金額については、信用保証協会において再計算します。

## 8. その他(計画に関する補足説明がありましたらご記入ください)

これまで街の定食屋から大衆居酒屋まで幅広く飲食店勤務を経験してきました。また、市場ニーズ把握のために、様々な飲食店を訪れるなど準備してきました。〇〇駅周辺は通勤客の利用が多く、大衆居酒屋は多数立地しているものの、1人で落ち着いて飲める店が少ないこと、また、地酒を多く揃えた店が少ないことから、帰宅途中のサラリーマンを中心に顧客の確保が見込まれます。また、前勤務先から親交のあった県内有数の地酒専門店である〇〇酒店と提携し、〇〇酒店の常連客への情報提供や利き酒師の資格を活かした日本酒セミナーの開催を予定しており、日本酒好きの隠れ家的な店づくりができればと考えています。